

第2回日本白斑学会 演題募集のご案内

2019年6月吉日

日本白斑学会 会員各位

第2回日本白斑学会学術大会
会頭 鈴木民夫（山形大学皮膚科）

拝啓

先生方に於かれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本学会に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2019年11月22日に、岡山理科大学岡山キャンパス（岡山市）にて第2回日本白斑学会学術大会を開催する運びとなりました。本学会は、11月23、24日に同じく岡山市（岡山プラザホテル）で開催される第29回日本色素細胞学会の前日に開催となります。両学会の会場は異なりますが、ともに岡山市内での開催であり、併せてご参加頂ければ幸いです。

今回はシンポジウム・特別講演として、伊藤真由美先生（ニューヨーク大学）、張慧敏先生（上海中医薬大学附属曙光病院）をお招きし、それぞれ色素細胞の生物学および白斑の治療（仮題）についてご講演頂くことになっております。

つきましては、貴施設からも奮って演題をご応募頂きたいようお願い申し上げます。詳細は次頁の学会概要、演題募集要項をご参照ください。

不明な点等ありましたら学会事務局までお知らせください。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ご検討のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具

第2回日本白斑学会開催概要

- 日時 : 2019年11月22日(金) 午前10時～午後5時(予定)
- 場所 : 岡山理科大学岡山キャンパス C1号館 8階 理大ホール(岡山市)
- 発表形式 : 口演5分+質疑2分(予定)(スライドは英語表記、口演は日本語・英語どちらでも可)
- 【学会の時間枠に限りがあるため、演題多数の際には、一部のご発表を口演なし・ポスターのみ(縦180×横90cm以内)での発表をお願いすることがあります。採択は事務局に一任頂きたいお願い申し上げます。】
- 演題 : 白斑の病態・治療に関連した基礎研究、臨床研究、一例報告など、自由な発想での演題を広く歓迎いたします。
- 抄録 : 英語・日本語両方でお願いします。英語100words以内、日本語400字以内(演者・所属名は別になります)
日本語フォントはMS Pゴシック、英語はArial、いずれも12ptでお願いいたします。
- 締め切り : 2019年7月末日
- 形式 : Microsoft word形式で添付ファイルとして下記までお送り下さい
- 抄録送付先 : jsvitiligo-admin@umin.ac.jp (日本白斑学会事務局)